

# 安全運転ニュース 8月号

本格的な夏が来ました。夏はレジャーや故郷への帰省など長距離運転、深夜・早朝運転などをする機会が多くなります。また夏休み特有の開放感から無謀運転による事故が多く予想されます。

夏の交通事故の特徴を把握して事故防止を心がけましょう。

## 1. 8月の交通事故発生状況（'05年・警察庁交通統計より）

事故発生件数	78,807件	1日平均 2,542件	対前年比 1.9%増
死者数	610人	〃 19.7人	〃 1.9%減
負傷者数	100,629人	〃 3,246人	〃 1.2%増

## 2. 交通事故の特徴

- (1) **深夜・早朝の事故**が多い  
深夜におよぶ大渋滞により、感情支配や過労による事故が懸念されます。
- (2) **若年ドライバーのスピード違反事故**が多い  
他の年齢層に比べて若年層の最高速度違反などの無謀運転による死亡事故が依然として高い割合となっています。



- (3) **子供の事故**が今月も多い  
7月と同様に、夏休み中の子供達の飛び出しによる事故や、路上で遊んでいる時の事故に注意する必要があります。